

佐渡市総合防災訓練を実施しました

10月26日(日)、両津地区のおんでこドームとその周辺を会場に、平成26年度佐渡市総合防災訓練を実施し、34の関係機関と83の自主防災組織、一般参加者など、あわせて約2600人が参加しました。

この訓練は、大規模災害が発生したときに、防災関係機関相互の緊密な連携を構築するとともに、地域住民の防災に対する理解と意識の高揚を図り、市民と防災関係機関との連携や協力体制の強化を図るため、平成20年から毎年行われています。

訓練は、佐渡北方沖を震源とする最大震度6強の地震が発生したとの想定で行われ、緊急情報伝達システムを活用して大津波警報を発令するとともに、全市民一斉訓練として、その場(自宅等)で約1分間「低い姿勢で」「頭を



応急救護所設置訓練



吹き出し訓練



倒壊家屋救出訓練



市街地建物火災消火訓練

守り」「動かない」等の安全行動をとる訓練を行いました。
メイン会場では、情報伝達訓練や被害調査訓練、応急救護所設置訓練、炊き出し訓練が行われたほか、自衛隊員による倒壊家屋救出訓練、海上保安官による海上救助訓練なども行われました。

相川祭り

市の無形民俗文化財に指定されている善知鳥神社祭礼行事(相川祭り)が、10月19日(日)に行われ、太鼓、豆まき、獅子舞、下り羽、そして神輿が町内各地を回りました。

今年は神輿が担がれて400年目となることから、27年ぶりに豪華な造りの重い神輿(重さ約1トン)が披露されました。

夜、太鼓組と神輿がぶつかり合う天領通りには多くの人が詰めかけ、由緒ある祭りを堪能しました。



佐渡市犯罪のない安全で 安心なまちづくり市民大会2014

10月11日(土)、新穂地区のトキのむら元気館で、「佐渡市犯罪のない安全で安心なまちづくり市民大会」が開催され、約150人が参加しました。

表彰式で防犯功労者11人と防犯功労団体1団体が表彰されたほか、防犯演劇では、佐渡東警察署員の劇団「Sado East Team」が、振り込め詐欺の対処法などをわかりやすい劇でアドバイスしました。

最後に新潟県警音楽隊による演奏会が行われ、参加者は防犯への意識を高めるとともに、大いに楽しみました。



Sado East Teamによる防犯演劇



新潟県警音楽隊による演奏会